

## グループわとの出会い

(財務担当)(福12)一森 美代子



緑あふれる自然がいっぱいの環境の中での3年間が、終わるのかと少し寂しい気持ちの時、グループわからのお話がありました。

わについて何をしているのか？詳しいことは全く知りませんでした。体力と若い年齢(カレッジ生の中では?)しか持っていない私に、何がお役にたつのかしら？と不安がいっぱいでしたが、これも出会い(ご縁)と思いチャレンジしてみようと思ひ受けました。

私にとって、わの先輩の皆様との交流は、これからの人生を豊かにしてくれるチャンスです。今は何かお役に立てるようにと、元気で楽しく、一生懸命をモットウに奮闘している毎日です。

## 大阪のおばちゃんになろう

(事業担当)(美12)清水 英暢



大阪のおばちゃんといえば、でしゃばりで自分勝手。ど派手な豹柄を好み何でもかんでも囃んでくとイメージ

は良くない。でも裏を返せば、気さくで世話好きだし、漫才師に負けない洒落やユーモアの持ち主、何ごとにもくよくよせず今を楽しむ度胸満点ともいえる。KSCでの3年間、植木等の歌じゃないが描いた絵が5万枚、作った陶芸5万個の私が絵筆や轆轤をひとまず置き、体一つでわの本部に飛びこんで3ヶ月。わからないことばかりだが、先輩はとにかく元気やる気いっぱいだ。はやく名前を覚え、仕事を覚えて、いい大阪のおばちゃんをめざします。

## 楽しみながらボランティア

(企画担当)(国12)道満 達士



楽しかったシルバ・カレッジの学園生活に別れを告げ、今度は、いなみ野学園に入学する抽選に当り喜んでいました。

突然に“わ”に入ってボランティア活動に参加しませんか、というお誘いがあったのです。いなみ野学園のこと、現在の自分の病気のことを申し上げお断りしましたが、押されて、押されて参加しました。

“わ”に入って、西も東も分からないうちに、多くの方が元気に楽しく活動しているところに投げ込まれた感じています。

いまは、“わ”の本部の中で、多様な活動をすすめる歯車として、会員の皆様の活動のお手伝いに励んでいます。“わ”の会員の方はじつに誠実にまた楽しみながら活躍されています。また、いろいろと工夫をしながら仕事をされています。たとえば、むかし遊びのグループでは紙と木と絵の具で子どもが楽しむ小さな箱庭を作成しています。

このような“わ”の活動がさらに発展していくように頑張るつもりです。

## 楽しく“わ”の仕事 をモットウに

(総務担当)(生12)宮崎芳江



本校の建学精神「再び学んで他のために」を入学後、少しでも社会のために役立つことがあればと思い、学

習支援活動を始めました。子ども達から元気をもらっていいことが一杯あり、楽しんで支援しています。卒業と同時にわの方より声を掛けられて、お手伝いぐ

らいと軽い気持ちでお受けしましたが、先輩諸氏のパワフルな活動ぶり、新米の私はただおろおろするだけ、何も出来なくてお荷物の状態です。一日も早くわの仕事の内容を把握し、スムーズにお手伝いが、楽しくできるよう、気負わず、頑張りたいと思いますので、よろしくご指導くださいますようお願いいたします。

## 歯車のひとつとして

(総務担当)(生12)渡邊 佳視



卒業後はゆったりと体を休め、気持ちに余裕をつくり、家のことにも時間を割けるだろうと思っていたのが大

きな間違いでした。

“わ”へのお誘いがあったとき、現在の自分の病気を語り、お断りをしたものの、つい押されて引き受けたのが運の尽き、ただでさえ手帳を埋め尽くしている予定に“わ”のことが入れば、病気をする間もないほど身動きできぬ状況となりました。

多岐・広範にわたる仕事一つひとつについて、その内容を把握することからのスタートですが、自分が“わ”本部の歯車の一つになっていることをあらためて自覚するとき、その重責ゆえの荷の重さを感じずにはおれません。

そこで、“わ”への参加をボランティアそのものと捉え、自分がより成長するための足場となるように、諸先輩の指導を仰ぎながら誠心誠意努めていきますので、ご協力ご支援をよろしく願います。



平成20年度新理事